

平成21年8月期 第2四半期決算短信

平成21年4月13日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 エッチ・ケー・エス

コード番号 7219 URL <http://www.hks-power.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 浩之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 石川 敏明

四半期報告書提出予定日 平成21年4月14日

TEL 0544-29-1111

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年8月期第2四半期の連結業績(平成20年9月1日～平成21年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年8月期第2四半期	3,518	—	71	—	25	—	△2	—
20年8月期第2四半期	3,990	3.2	73	—	69	—	11	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年8月期第2四半期	△0.62	—
20年8月期第2四半期	2.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年8月期第2四半期	10,675	7,879	73.6	1,674.42
20年8月期	11,203	8,155	72.6	1,685.88

(参考) 自己資本 21年8月期第2四半期 7,858百万円 20年8月期 8,129百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年8月期	—	—	—	10.00	10.00
21年8月期	—	—	—	—	—
21年8月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年8月期の連結業績予想(平成20年9月1日～平成21年8月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	△12.3	100	△74.5	100	△74.4	50	△77.7	10.50

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 —社 (社名) 除外 —社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年8月期第2四半期	5,022,000株	20年8月期	5,022,000株
② 期末自己株式数	21年8月期第2四半期	328,700株	20年8月期	199,700株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年8月期第2四半期	4,761,172株	20年8月期第2四半期	5,021,500株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、アメリカ発の金融危機がかつて経験したことの無い速さで世界経済を直撃し景況が急降下した時期となりました。世界中で自動車の販売に急ブレーキがかかり、わけても日本は特に、自動車の国内販売、輸出とも戦後最大の落ち込みとなる等多くの経済指標がかつてない不振を極め、戦後最悪ともいえる不況に突入したと思われまふ。アフターマーケット業界も、量販店での来客数の大幅な減少に見られるように消費者の買い控えが顕著となり更なる景気の悪化・底割れ傾向が強まっております。

当社グループにあっては、国内アフターマーケットでの販売は低迷し、海外も円高・世界同時不況から苦戦を強いられました。受注生産も厳しい状況で推移いたしました。このような市場環境の急激な変化に対応すべく、当社グループは、商品戦略の見直し、たな卸資産の圧縮、一層の経費削減を進めております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は3,518百万円（前年同期3,990百万円）、営業利益は71百万円（前年同期73百万円）、経常利益は円高により為替差損が発生したことから25百万円（前年同期69百万円）、四半期純損失は2百万円（前年同期は四半期純利益11百万円）となりました。

所在地別セグメントの業績は、次のとおりであります。

（日本）

車種パリエーションの追加・シリーズの展開等、投入した開発商品は多かったのですが、新商品に乏しく市況全般の影響を受けて販売は極端に低迷しました。

この結果、売上高は3,211百万円（前年同期3,648百万円）、営業利益は162百万円（前年同期224百万円）となりました。

（北米）

景気後退とりわけ自動車関連は不振を極め、その影響から販売低迷が続いております。そこで経費削減に努めた結果、売上高は380百万円（前年同期518百万円）、営業利益は0百万円（前年同期は37百万円の営業損失）となりました。

（ヨーロッパ）

景気後退の影響が大きく、とりわけ自動車販売の後退による自動車メーカー向けの特注品の販売が低調でした。一方、東欧等新興地域向けの販売と競技車向けのエンジン需要は比較的堅調に推移しました。その結果、売上高は、159百万円（前年同期190百万円）、営業損失は0百万円（前年同期3百万円）となりました。

（アジア）

営業力を強化したことにより為替の影響を除けば善戦し、売上高は90百万円（前年同期95百万円）、営業利益は1百万円（前年同期は3百万円の営業損失）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ528百万円減少し、10,675百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金の回収による減少額287百万円、譲渡性預金の満期等による有価証券の減少額101百万円、および減価償却等による有形固定資産の減少額80百万円等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ252百万円減少し、2,795百万円となりました。これは主に短期借入金の増加額257百万円がありましたが、支払手形及び買掛金の決済による減少額325百万円、長期借入金の返済による減少額98百万円があったことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ275百万円減少し、7,879百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定の減少額169百万円、剰余金の配当の実施額48百万円、および自己株式の買付44百万円等によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)残高は、前連結会計年度末に比べ138百万円減少し、1,942百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は86百万円となりました。これは主に仕入債務の減少およびたな卸資産の増加による資金の減少等もありましたが、減価償却費および売上債権の減少による資金の増加等があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は216百万円となりました。これは主に設備投資等有形固定資産の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は92百万円となりました。これは主に短期借入れによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、平成20年10月15日に公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の業績予想を修正いたしました。なお、詳細につきましては、本日(平成21年4月13日)別途開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,900	400	400	220	44.20
今回発表予想(B)	7,500	100	100	50	10.50
増減額(B-A)	△1,400	△300	△300	△170	—
増減率(%)	△15.7	△75.0	△75.0	△77.3	—
前期実績	8,551	392	390	223	45.00

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用し、評価基準については、主として原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

これにより当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ2,333千円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,246,026	1,293,495
受取手形及び売掛金	968,018	1,254,686
有価証券	702,350	804,204
製品	1,303,283	1,478,546
原材料及び貯蔵品	702,274	608,177
仕掛品	384,586	285,722
その他	226,775	282,045
貸倒引当金	△22,023	△21,659
流動資産合計	5,511,292	5,985,218
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,670,694	1,737,595
機械装置及び運搬具(純額)	848,829	835,958
土地	1,981,565	1,987,172
その他(純額)	200,356	221,354
有形固定資産合計	4,701,445	4,782,081
無形固定資産		
のれん	9,342	10,510
その他	47,893	55,569
無形固定資産合計	57,236	66,080
投資その他の資産		
投資有価証券	43,418	52,707
その他	426,052	382,617
貸倒引当金	△63,951	△65,127
投資その他の資産合計	405,520	370,197
固定資産合計	5,164,202	5,218,358
資産合計	10,675,495	11,203,577
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	734,053	1,079,993
短期借入金	696,697	439,528
未払法人税等	43,089	40,319
賞与引当金	82,439	91,671
その他	592,294	650,177
流動負債合計	2,148,574	2,301,690
固定負債		
長期借入金	321,336	420,226
退職給付引当金	195,378	198,128
役員退職慰労引当金	127,420	124,760
その他	2,958	3,458
固定負債合計	647,093	746,572
負債合計	2,795,667	3,048,263

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,750	878,750
資本剰余金	963,000	963,000
利益剰余金	6,275,135	6,326,353
自己株式	△117,834	△73,386
株主資本合計	7,999,051	8,094,717
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△253	6,167
為替換算調整勘定	△140,200	28,951
評価・換算差額等合計	△140,454	35,119
少数株主持分	21,230	25,476
純資産合計	7,879,827	8,155,313
負債純資産合計	10,675,495	11,203,577

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年2月28日)
売上高	3,518,973
売上原価	2,014,206
売上総利益	1,504,766
販売費及び一般管理費	1,432,899
営業利益	71,866
営業外収益	
受取利息	8,920
受取配当金	474
その他	6,646
営業外収益合計	16,041
営業外費用	
支払利息	9,683
為替差損	47,898
その他	4,920
営業外費用合計	62,502
経常利益	25,405
特別利益	
固定資産売却益	615
特別利益合計	615
特別損失	
固定資産除却損	2,033
投資有価証券評価損	3,399
特別損失合計	5,433
税金等調整前四半期純利益	20,588
法人税、住民税及び事業税	36,685
法人税等調整額	△13,451
法人税等合計	23,234
少数株主利益	348
四半期純損失(△)	△2,994

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	20,588
減価償却費	257,894
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,232
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△2,749
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,660
受取利息及び受取配当金	△9,394
支払利息	9,683
為替差損益 (△は益)	△4,210
有形固定資産売却損益 (△は益)	1,417
投資有価証券評価損益 (△は益)	3,399
売上債権の増減額 (△は増加)	259,386
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△133,377
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	11,128
仕入債務の増減額 (△は減少)	△257,424
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△37,249
未払消費税等の増減額 (△は減少)	15,070
その他	△7,640
小計	119,950
利息及び配当金の受取額	9,460
利息の支払額	△9,588
法人税等の支払額	△32,832
営業活動によるキャッシュ・フロー	86,989
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻による収入	8,777
有形固定資産の取得による支出	△221,349
有形固定資産の売却による収入	3,202
その他	△7,261
投資活動によるキャッシュ・フロー	△216,631
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	300,000
長期借入金の返済による支出	△114,747
自己株式の取得による支出	△44,448
配当金の支払額	△47,916
財務活動によるキャッシュ・フロー	92,887
現金及び現金同等物に係る換算差額	△101,924
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△138,678
現金及び現金同等物の期首残高	2,081,333
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,942,654

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間（自平成20年9月1日 至平成21年2月28日）

事業の種類として「自動車等の関連部品事業」および「超軽量小型飛行機事業」に区分しておりますが、当第2四半期連結累計期間については、全セグメントの売上高の合計および営業利益の合計額に占める「自動車等の関連部品事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間（自平成20年9月1日 至平成21年2月28日）

	日本 (千円)	ヨーロッパ (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去または 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,903,050	158,263	377,425	80,233	3,518,973	—	3,518,973
(2) セグメント間の内 部売上高または振 替高	308,306	873	2,821	10,602	322,604	(322,604)	—
計	3,211,357	159,136	380,247	90,836	3,841,577	(322,604)	3,518,973
営業利益または営業損失 (△)	162,854	△935	19	1,459	163,397	(91,531)	71,866

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

- (1) ヨーロッパ…イギリス
- (2) 北米…アメリカ
- (3) アジア…タイ

3. 会計処理の方法の変更

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）を適用しております。この変更に伴い、従来の方によった場合に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益は、日本で2,333千円減少しております。

〔海外売上高〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年9月1日 至平成21年2月28日）

	ヨーロッパ	北米	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	169,392	391,699	402,308	963,400
II 連結売上高（千円）				3,518,973
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	4.8	11.1	11.5	27.4

（注）1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) ヨーロッパ……イギリスその他欧州域内諸国

(2) 北米……アメリカ

(3) その他の地域…アジア諸国他

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年9月1日 至 平成20年2月29日)		百分比 (%)
	金額 (千円)		
I 売上高		3,990,314	100.0
II 売上原価		2,251,090	56.4
売上総利益		1,739,223	43.6
III 販売費及び一般管理費		1,665,441	41.8
営業利益		73,782	1.8
IV 営業外収益			
1. 受取利息	12,130		
2. 受取配当金	398		
3. 保険返戻金	16,914		
4. その他	14,685	44,129	1.1
V 営業外費用			
1. 支払利息	13,009		
2. 為替差損	29,533		
3. その他	5,655	48,198	1.2
経常利益		69,714	1.7
VI 特別利益			
1. 固定資産売却益	2,476	2,476	0.1
VII 特別損失			
1. 固定資産売却損	251		
2. 固定資産除却損	1,137		
3. 投資有価証券評価損	2,302	3,690	0.1
税金等調整前中間純利益		68,500	1.7
法人税、住民税及び事業税	21,992		
法人税等調整額	35,251	57,244	1.4
少数株主利益		△304	△0.0
中間純利益		11,560	0.3

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年9月1日 至 平成20年2月29日)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	68,500
減価償却費	246,001
貸倒引当金の増減額 (減少: △)	△15,345
賞与引当金の増減額 (減少: △)	△16,778
退職給付引当金の増減額 (減少: △)	△7,556
役員退職慰労引当金の増減額 (減少: △)	△5,270
受取利息及び受取配当金	△12,529
支払利息	13,009
為替差損益 (差益: △)	△95
固定資産除売却損	1,388
固定資産売却益	△2,476
投資有価証券評価損	2,302
保険戻戻金	△16,914
売上債権の増減額 (増加: △)	14,299
たな卸資産の増減額 (増加: △)	△546,060
その他流動資産の増減額 (増加: △)	50,455
仕入債務の増減額 (減少: △)	206,416
その他流動負債の増減額 (減少: △)	△90,181
未払消費税等の増減額 (減少: △)	△16,614
その他	3,741
小計	△123,707
利息及び配当金の受取額	12,635
利息の支払額	△12,215
法人税等の支払額	△17,770
保険戻戻金の受取額	68,875
営業活動によるキャッシュ・フロー	△72,182
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△182,102
有形固定資産の売却による収入	16,143
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△6,683
その他	△6,357
投資活動によるキャッシュ・フロー	△179,000
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△116,434
配当金の支払額	△49,548
財務活動によるキャッシュ・フロー	△165,982
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△32,381
V 現金及び現金同等物の増減額 (減少: △)	△449,546
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,376,633
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	1,927,087

(3) セグメント情報

〔所在地別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自 平成19年9月1日 至 平成20年2月29日）

	日本 (千円)	ヨーロッパ (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去または 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	3,215,229	187,479	509,789	77,816	3,990,314	—	3,990,314
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	433,023	2,677	8,995	17,371	462,067	(462,067)	—
計	3,648,252	190,156	518,785	95,187	4,452,382	(462,067)	3,990,314
営業費用	3,423,856	193,722	555,893	98,377	4,271,849	(355,317)	3,916,531
営業利益または営業損失(△)	224,396	△3,565	△37,107	△3,189	180,532	(106,750)	73,782

〔海外売上高〕

前中間連結会計期間（自 平成19年9月1日 至 平成20年2月29日）

	ヨーロッパ	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	205,129	476,830	444,350	1,126,311
II 連結売上高(千円)				3,990,314
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	5.1	12.0	11.1	28.2